

(2) 移動特性

1) 通勤

新潟市との流出入が多く、次いで新発田市、五泉市の順となっている。特に、新潟市、新発田市への流出が多い。

就業者流出入状況

市外への流出		
起	終	通勤者数 (人)
自市内での通勤者数		14,946
阿賀野市	新潟市	6,185
	長岡市	58
	三条市	38
	柏崎市	8
	新発田市	1,311
	加茂市	28
	見附市	12
	村上市	12
	燕市	10
	五泉市	805
	上越市	16
	胎内市	62
	聖籠町	185
	田上町	13
	阿賀町	144
その他	45	
県内都市合計		8,932
阿賀野市	東京都	11
	他道府県	13
他道府県合計		24
阿賀野市に常住する就業者数		23,902

市内への流入			
起	終	通勤者数 (人)	
自市内での通勤者数		14,946	
新潟市	阿賀野市	2,620	
長岡市		12	
三条市		11	
新発田市		769	
加茂市		13	
五泉市		1,132	
胎内市		34	
聖籠町		49	
田上町		26	
阿賀町		240	
その他		46	
県内都市合計		4,952	
福島県		阿賀野市	10
他道府県			25
他道府県合計		35	
阿賀野市への通勤者数		19,933	

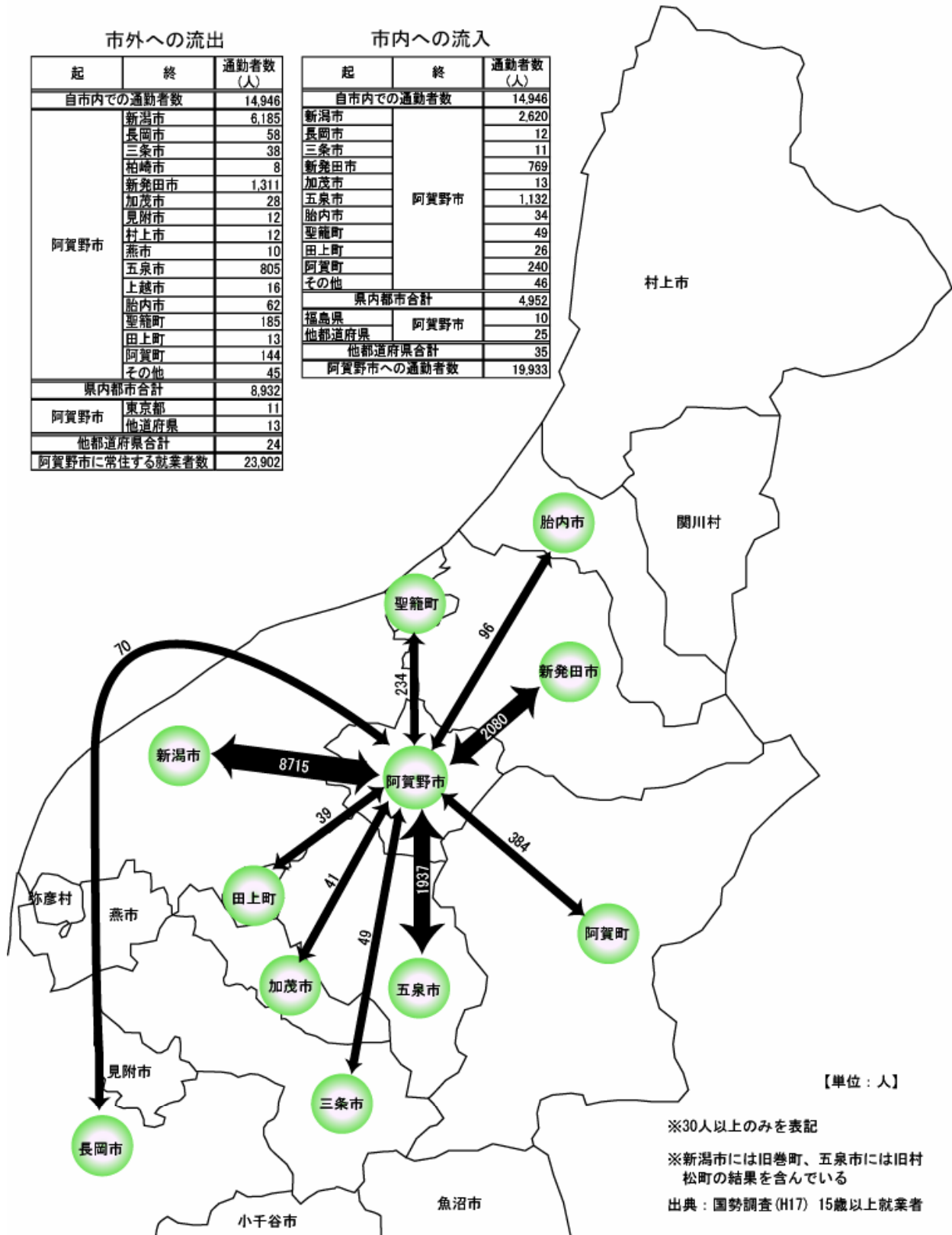


図 通勤者の流出入状況

2) 通学

通勤と同様に新潟市、新発田市との流出入が多く、特に、両市への流出が多い。

通学者流出入状況

市外への流出			市内への流入		
起	終	通学者数 (人)	起	終	通学者数 (人)
自市内での通学者数			自市内での通学者数		
阿賀野市	新潟市	856	新潟市	阿賀野市	35
	長岡市	15	新発田市		37
	柏崎市	4	五泉市		16
	新発田市	697	胎内市		2
	加茂市	32	聖籠町		1
	村上市	3	阿賀町		3
	五泉市	35	県内都市合計		94
	上越市	2	他都道府県合計		0
	その他	3	阿賀野市への通学者数		925
	県内都市合計	1,647			
他都道府県合計	0				
阿賀野市に常住する通学者数	2,478				

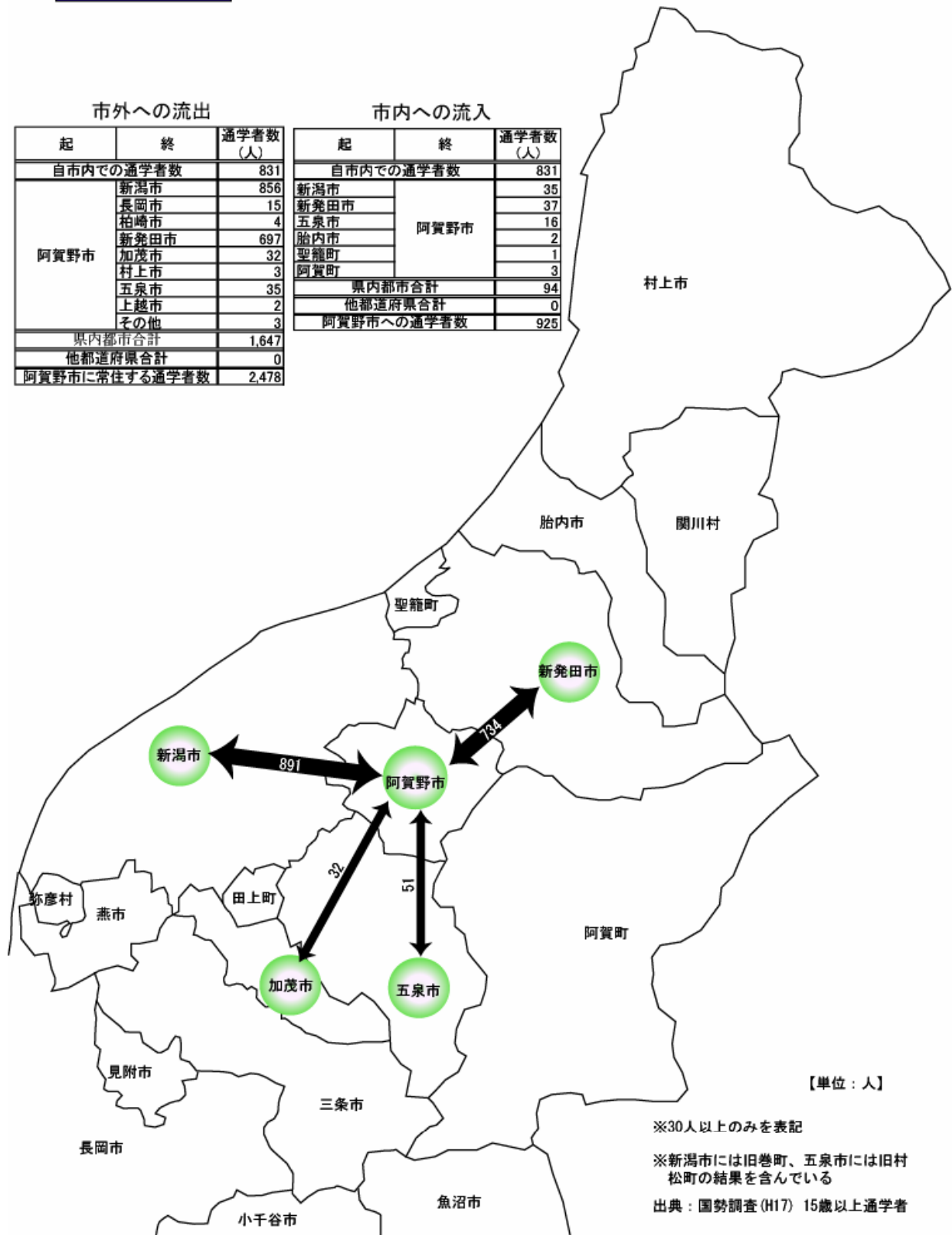


図 通学者の流出入状況

1.3 バス交通

(1) 運行路線

運行されているバス路線は、以下に示す3種類のバスで、市営バスは一部を除き平日のみの運行であり、新潟交通観光バスと高速バスは毎日の運行である。

1) 市営バス(11路線：平成21年10月現在)

運行路線	運行日
五頭温泉郷線	毎日運行
分田線	平日運行
千唐仁線	
江端線	
寺社線	
大室線	
駒林線(駒林支線を含む)	
前山線	
折居大日線	
神山線	
安田地域循環線A/B	

2) 新潟交通観光バス(7系統：平成21年10月現在)

運行路線	運行日
新潟～水原線	毎日運行
(急行)新潟～水原線	
(急行)新潟～水原～保田線	
水原～瓢湖線	
五泉営業所～大曲線	
阿賀野市役所～堀越～保田車庫前線	
阿賀野市役所～保田～石間中線	

3) 高速バス(4路線：平成21年10月現在)

運行路線	運行日
新潟～五泉・村松線	毎日運行
新潟～津川線	
新潟～上川線	
新潟～会津若松線	

(2) 乗車人員

1) 市営バス

市営バスの乗車人員は、平成 16 年度以降増加の傾向にあり、平成 20 年度では、130 千人が利用している。

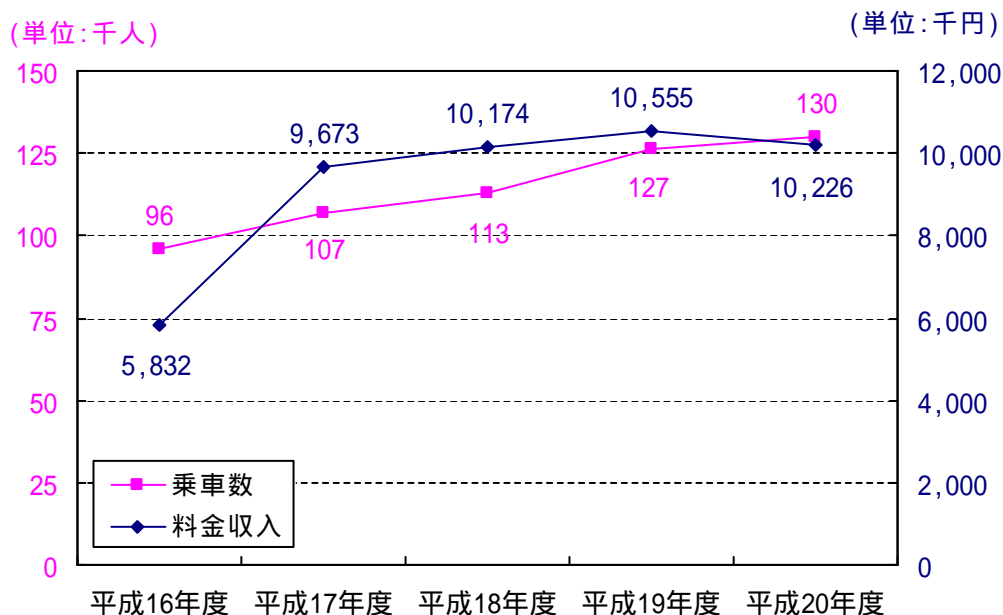


図 阿賀野市営バス乗車数・運賃収入推移

2) 新潟交通観光バス

新潟交通観光バス運行の路線バスの乗車人員は、市営バスと異なり、平成 17 年度以降減少の傾向にあり、平成 17 年度の 654 千人が、平成 20 年度では 573 千人になっている。

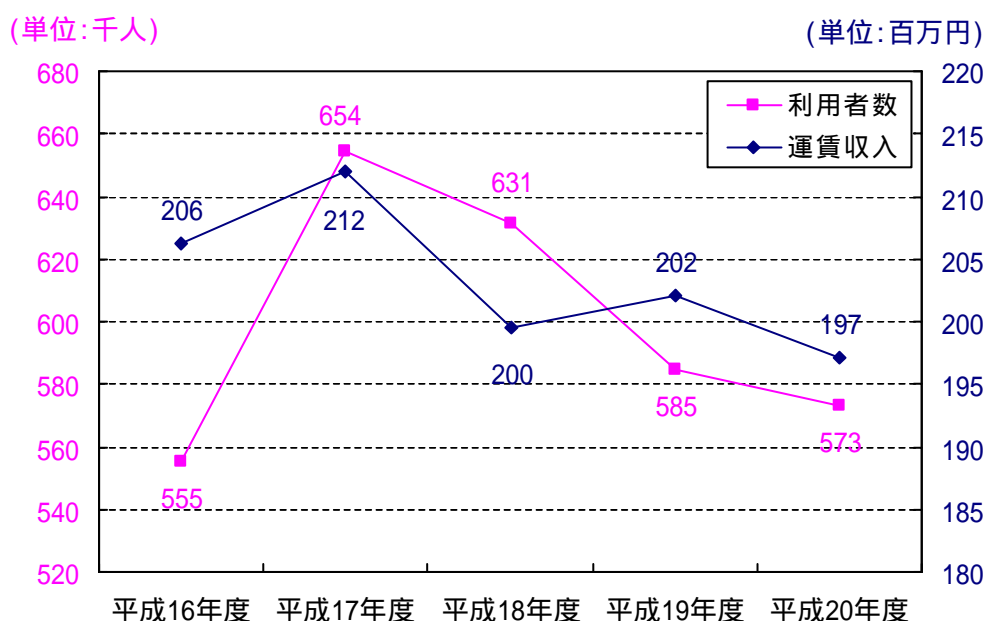


図 新潟交通観光バス(路線バス)乗車人員数・運賃収入推移

平成 16 年度は、一部のデータが無いため、参考値となる。
 年度はバス事業年度を示す。(例：平成 20 年度は平成 19 年 10 月～平成 20 年 9 月)

(3) 市営バス停留所別利用者数(平成 20 年度：上位 10 箇所)

市営バスの停留所別利用状況は、「水原郷病院」が年間約 25,400 人で最も多く、次いで「安田支所」、「宝珠温泉あかまつ荘」、「阿賀野市役所」の順となっている。

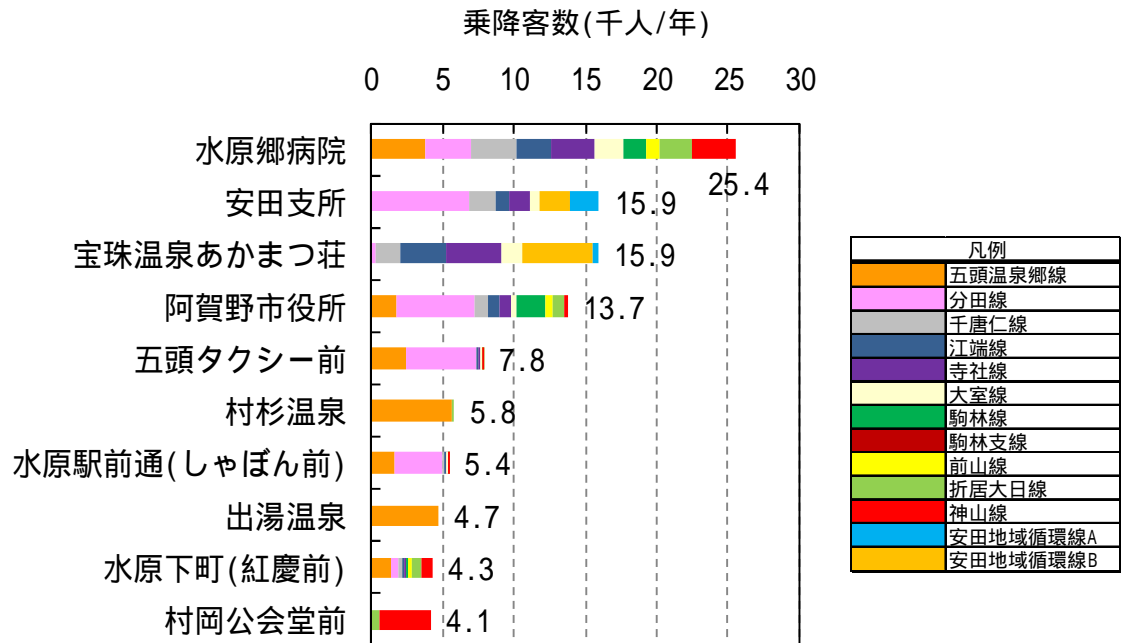


図 年間乗降客数

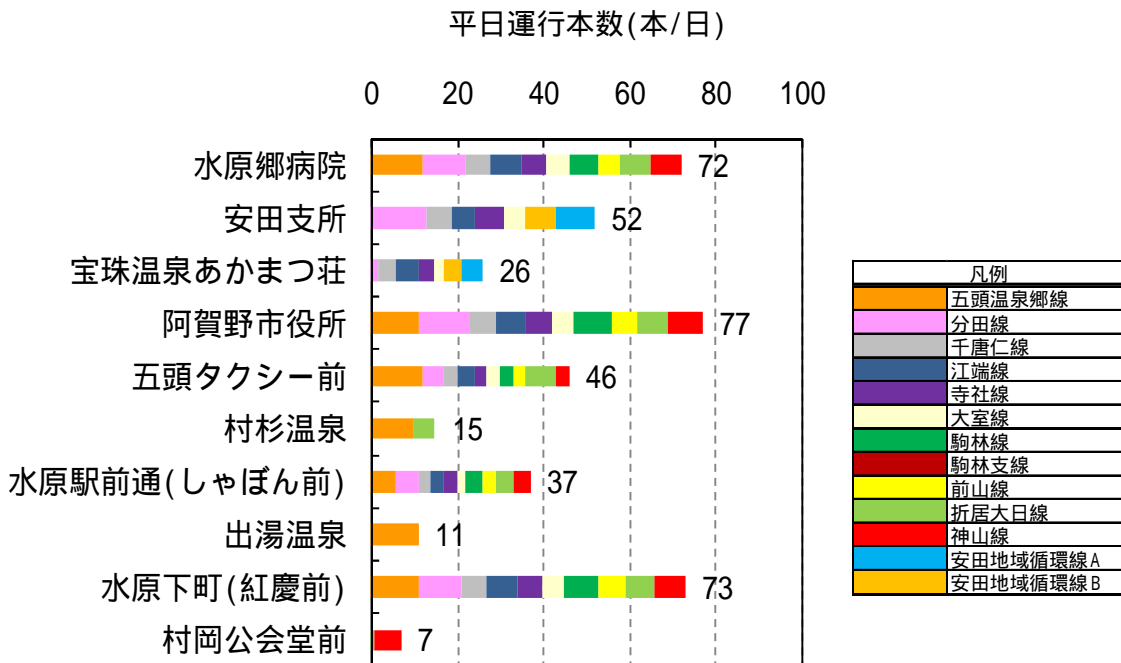
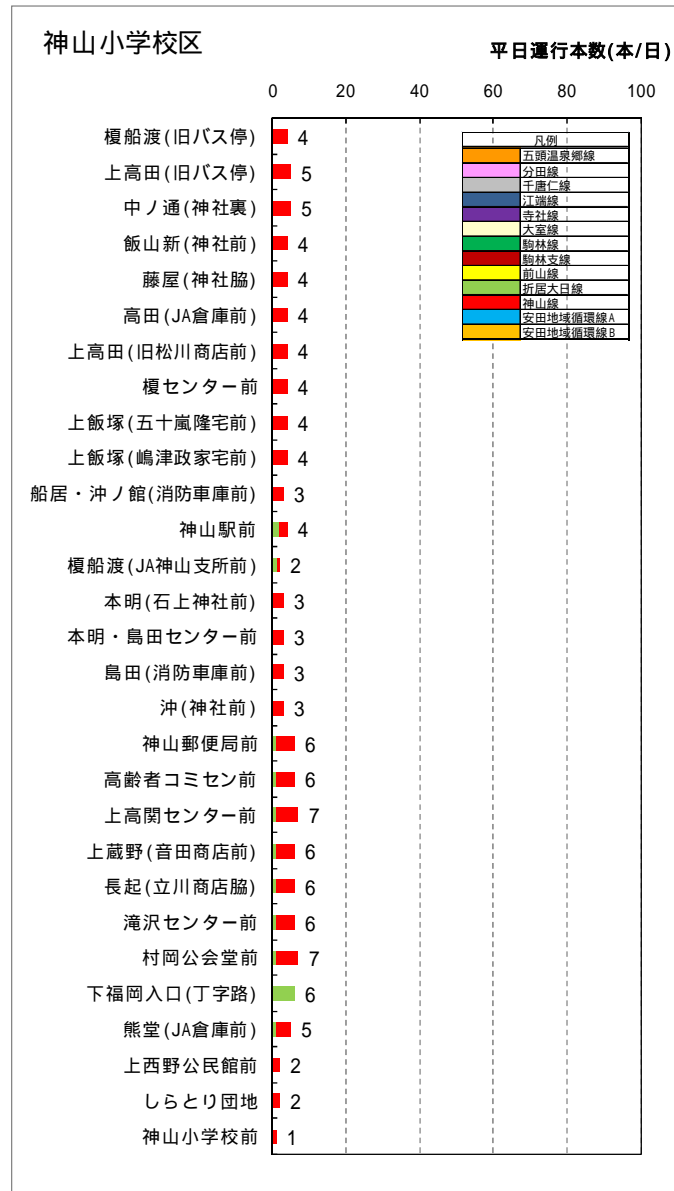
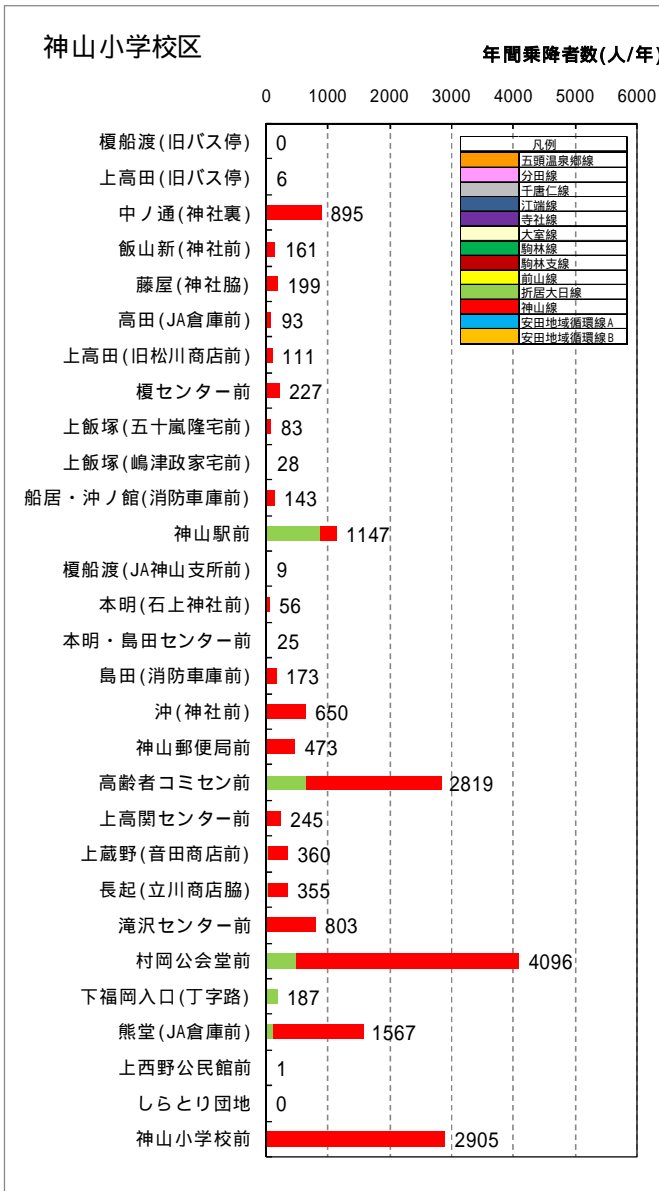
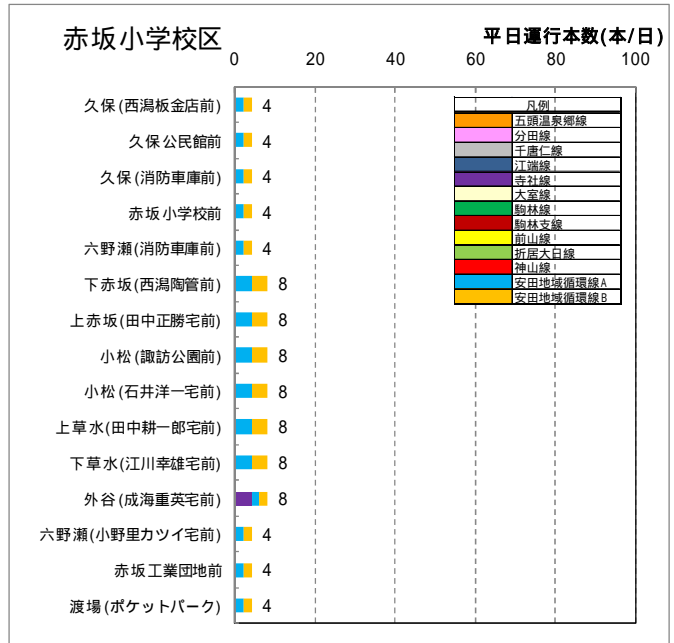
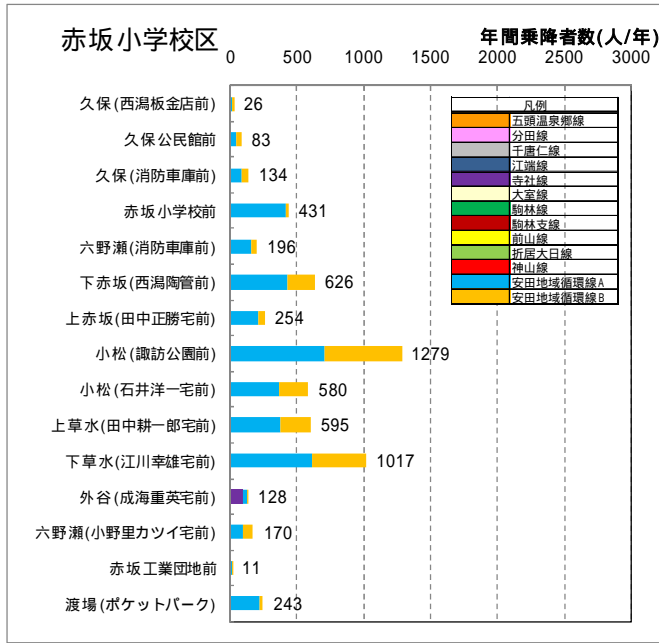


図 平日運行本数

参考：市営バス停留所別利用者数(全停留所：平成20年度)

【年間利用者数】

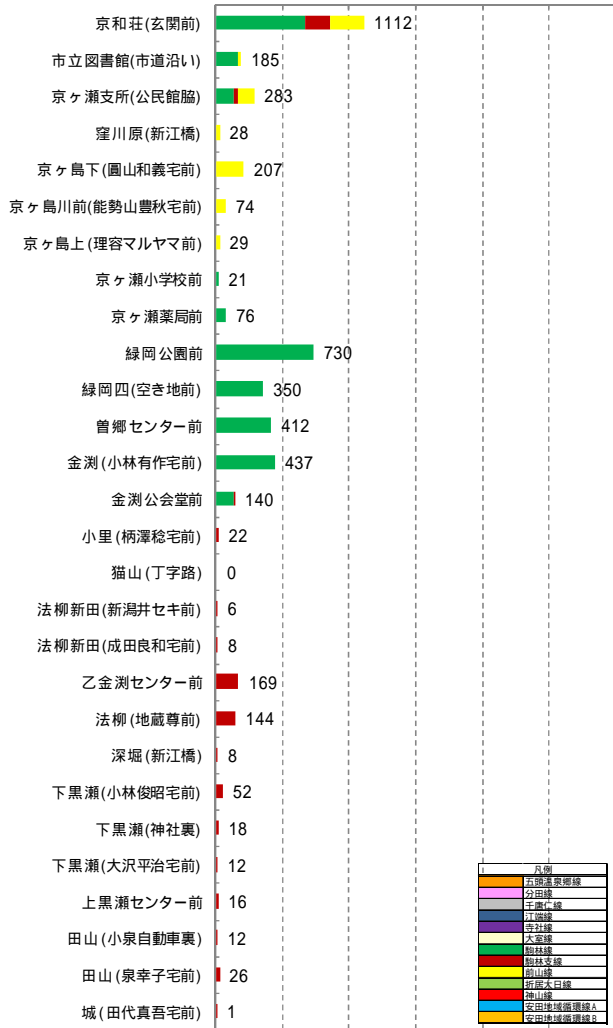
【1日運行本数】



京ヶ瀬小学校区

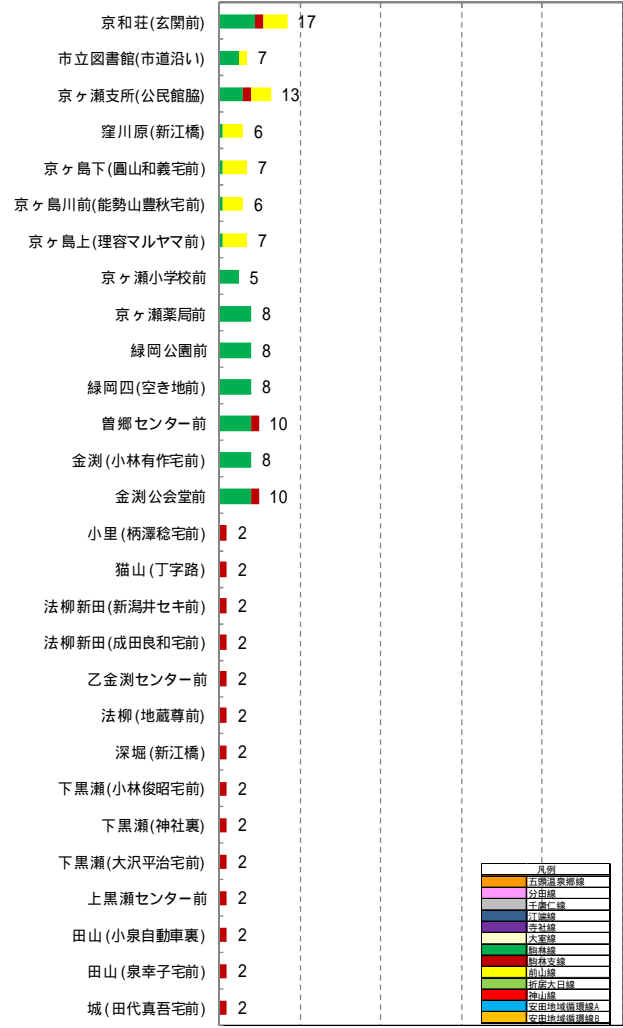
年間乗降者数(人/年)

0 500 1000 1500 2000 2500 3000



平日運行本数(本/日)

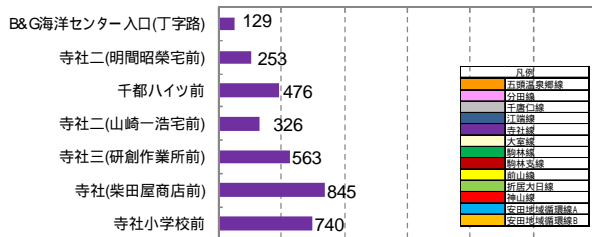
0 20 40 60 80 100



寺社小学校区

年間乗降者数(人/年)

0 500 1000 1500 2000 2500 3000



寺社小学校区

平日運行本数(本/日)

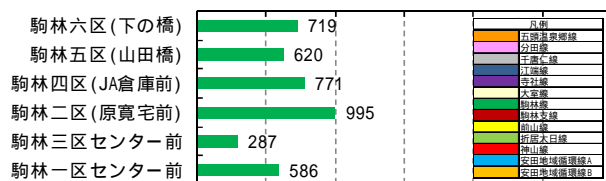
0 20 40 60 80 100



駒林小学校区

年間乗降者数(人/年)

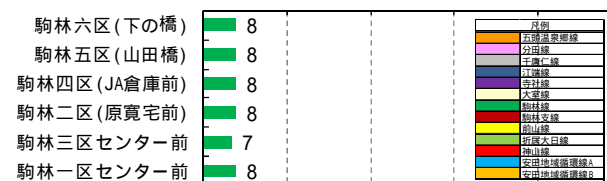
0 500 1000 1500 2000 2500 3000



駒林小学校区

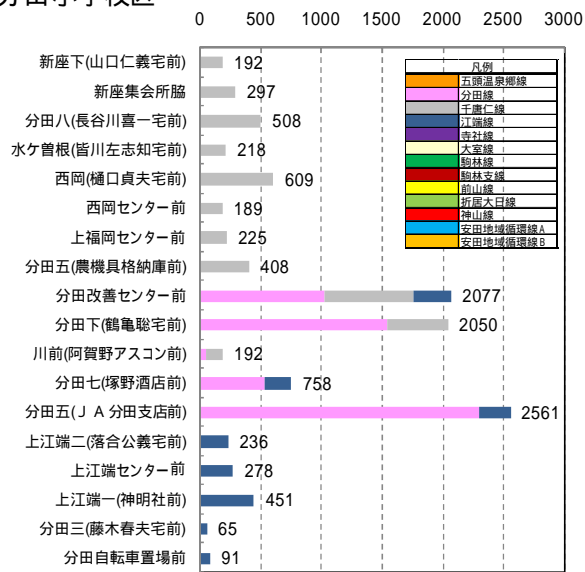
平日運行本数(本/日)

0 20 40 60 80 100



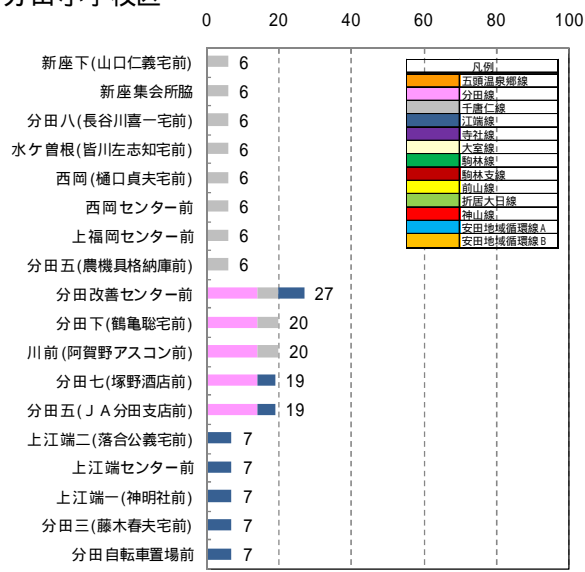
分田小学校区

年間乗降者数(人/年)



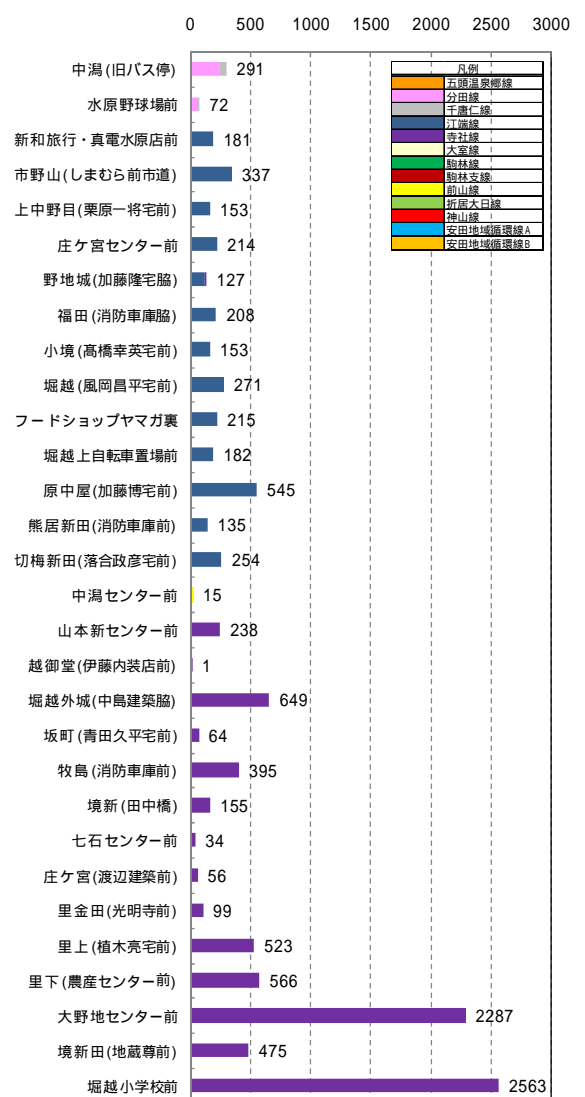
分田小学校区

平日運行本数(本/日)



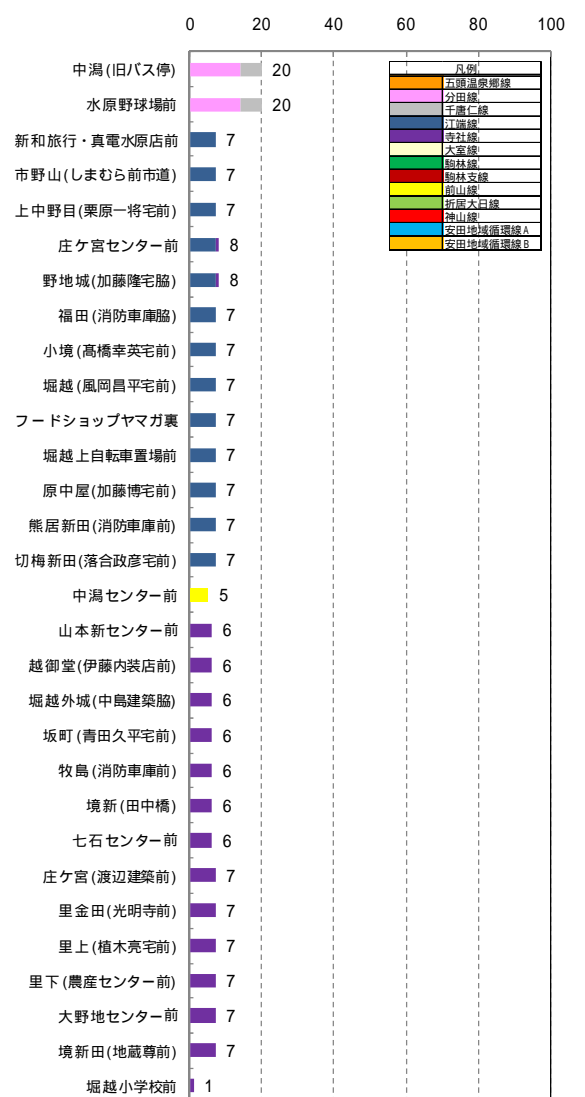
堀越小学校区

年間乗降者数(人/年)



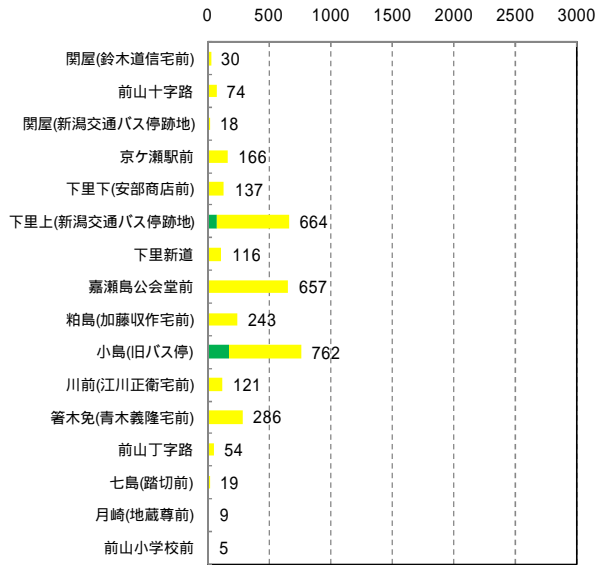
堀越小学校区

平日運行本数(本/日)



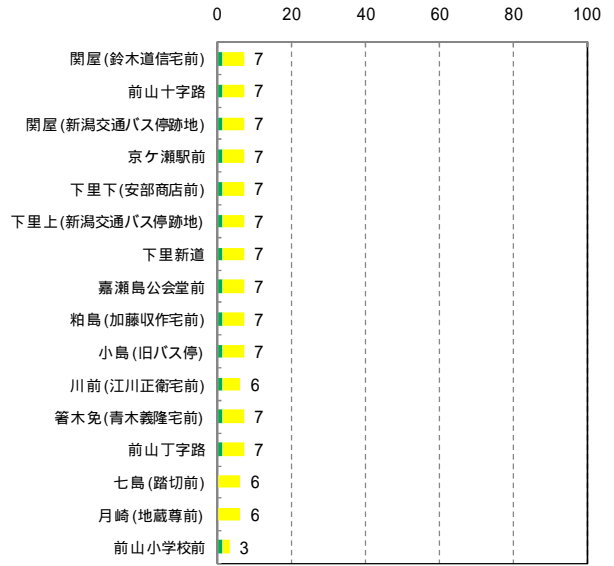
前山小学校区

年間乗降者数(人/年)



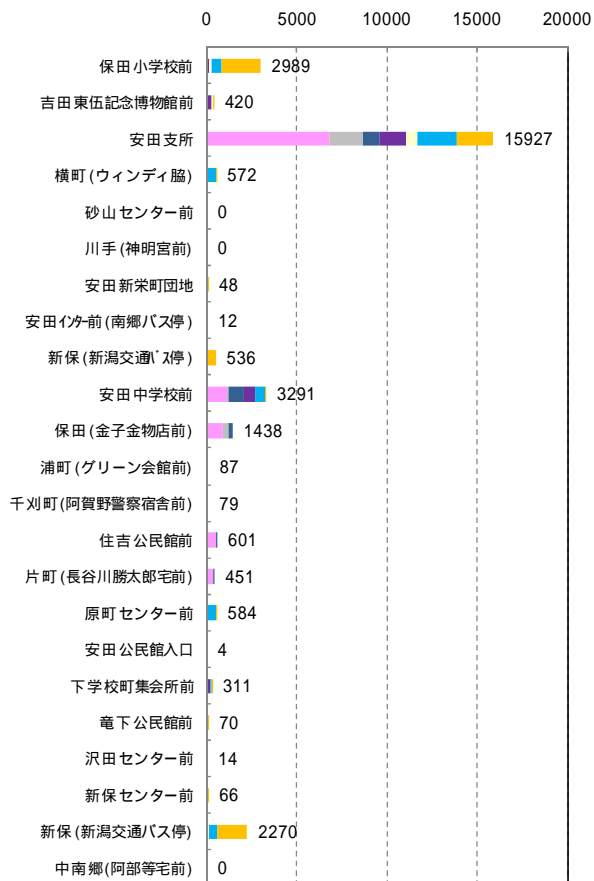
前山小学校区

平日運行本数(本/日)



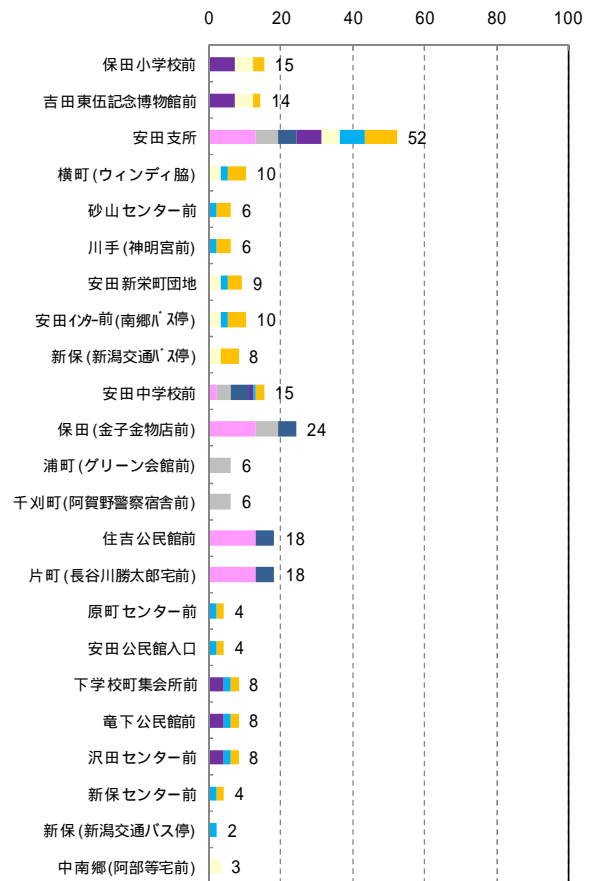
保田小学校区

年間乗降者数(人/年)



保田小学校区

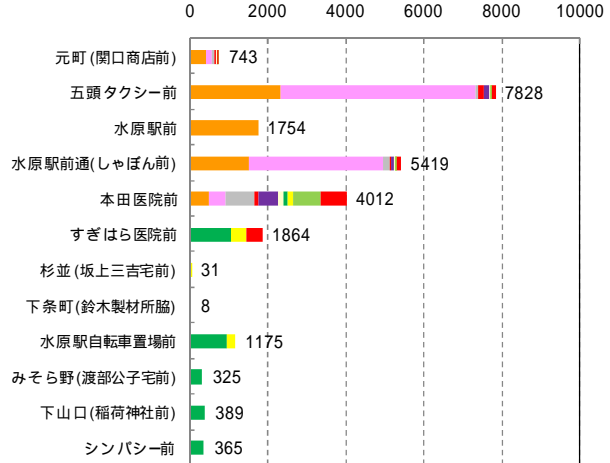
平日運行本数(本/日)



凡例	
五頭温泉郷線	
分田線	
千唐仁線	
江端線	
寺社線	
大室線	
駒林線	
駒林支線	
前山線	
折居大日線	
神山線	
安田地域循環線A	
安田地域循環線B	

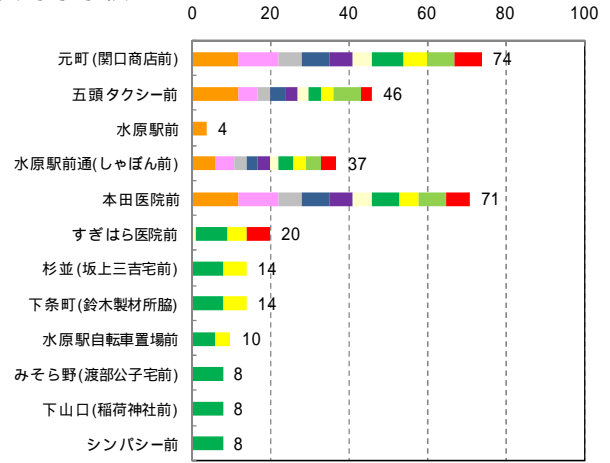
安野小学校区

年間乗降者数(人/年)



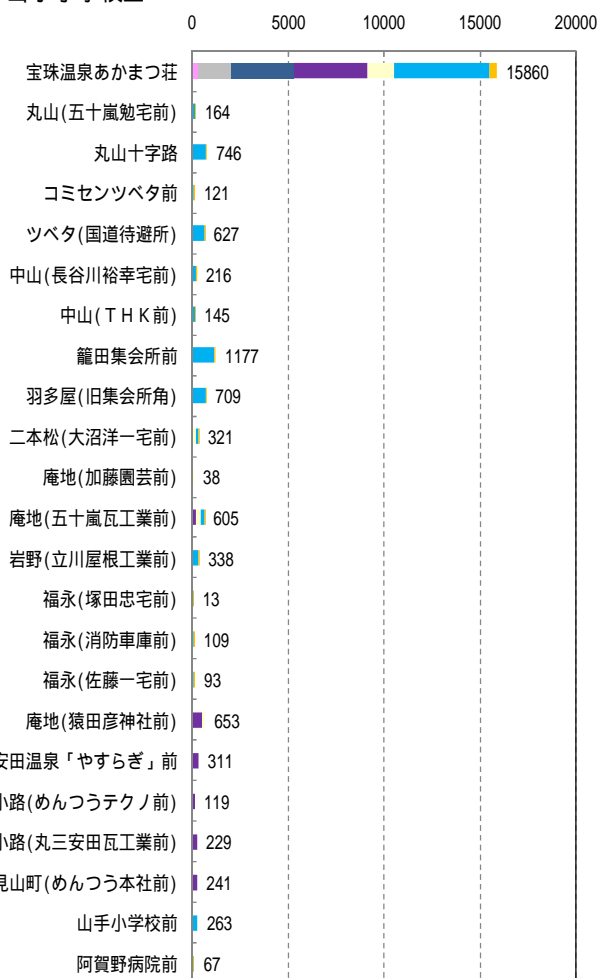
安野小学校区

平日運行本数(本/日)



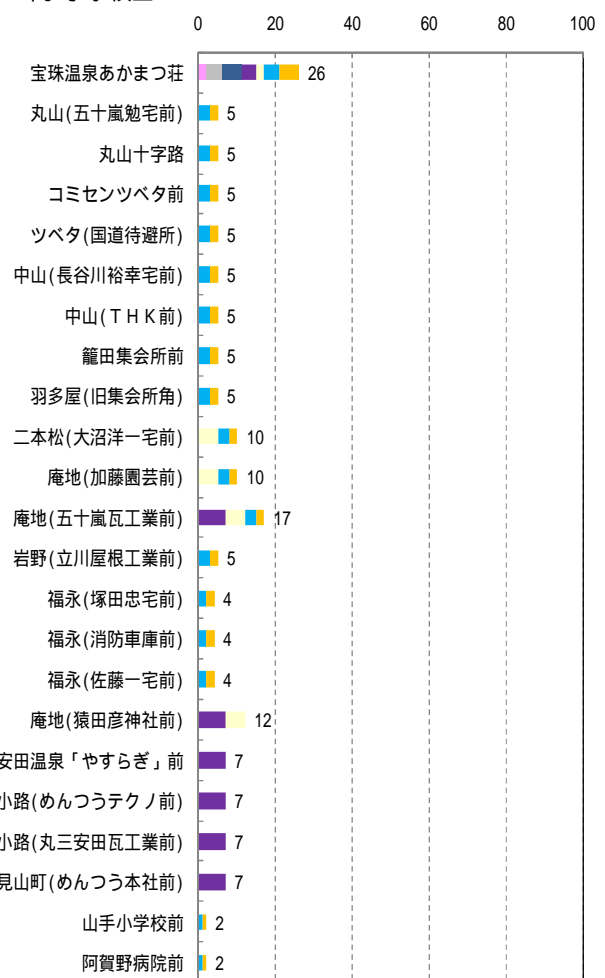
山手小学校区

年間乗降者数(人/年)



山手小学校区

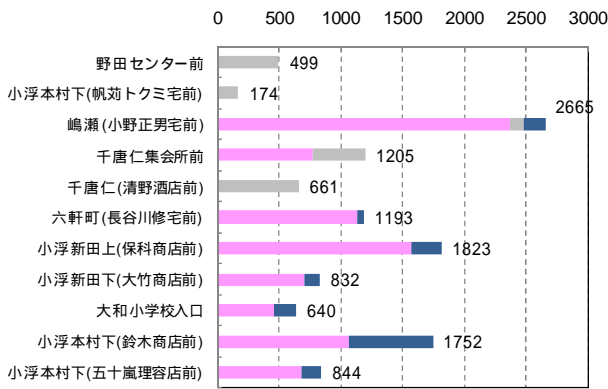
平日運行本数(本/日)



凡例	
五頭温泉郷線	
分田線	
千唐仁線	
江端線	
寺社線	
大室線	
駒林線	
駒林支線	
前山線	
折居大日線	
神山線	
安田地域循環線A	
安田地域循環線B	

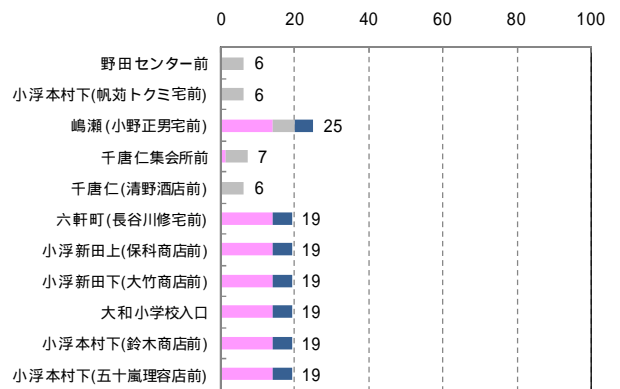
大和小学校区

年間乗降者数(人/年)



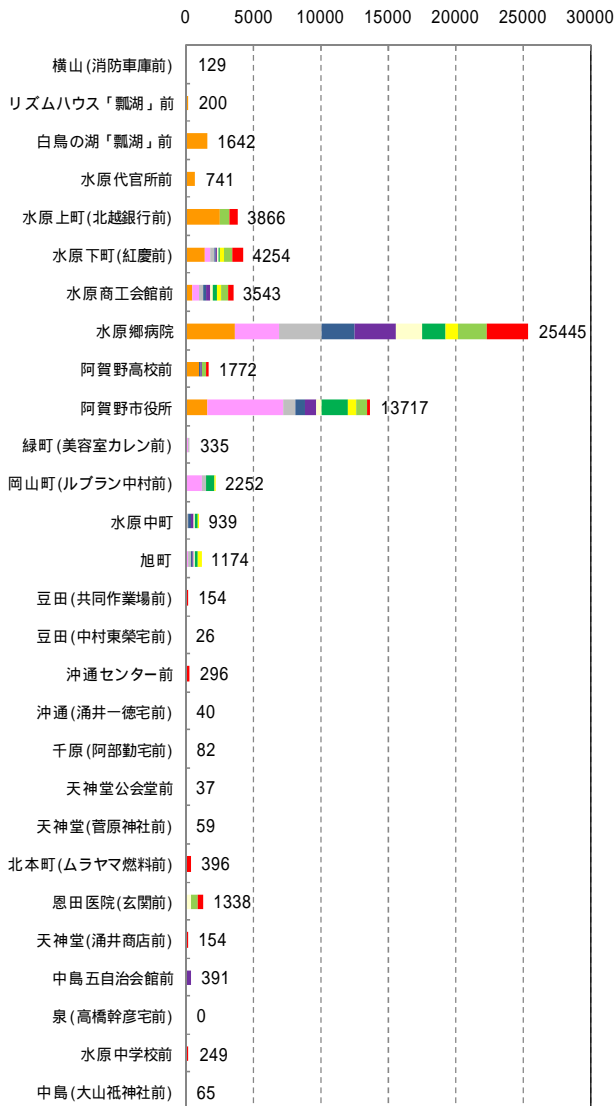
大和小学校区

平日運行本数(本/日)



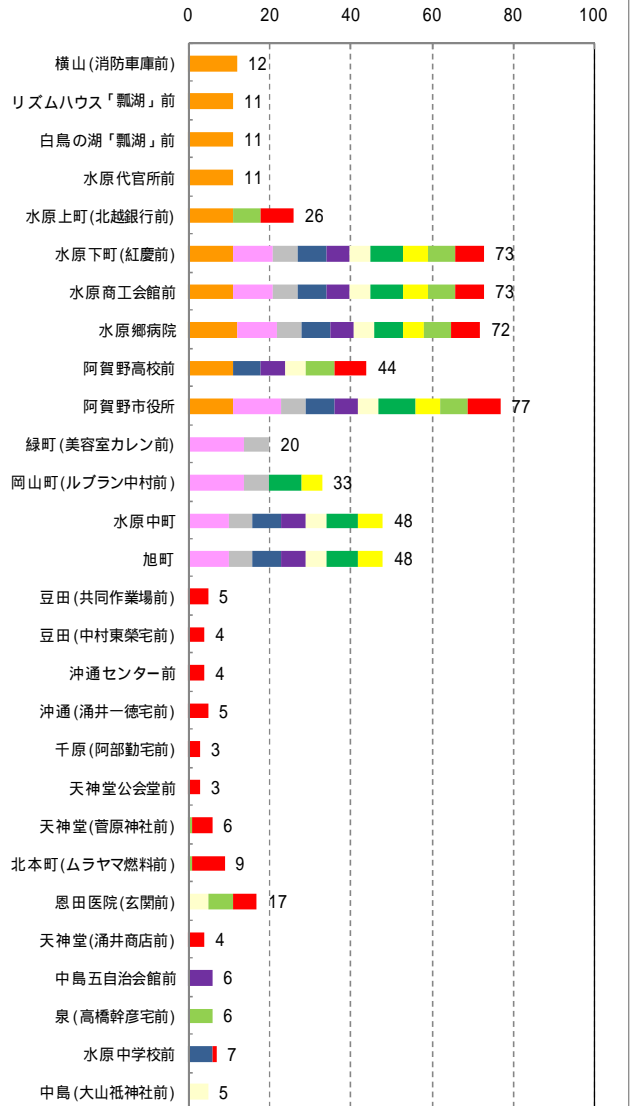
水原小学校区

年間乗降者数(人/年)



水原小学校区

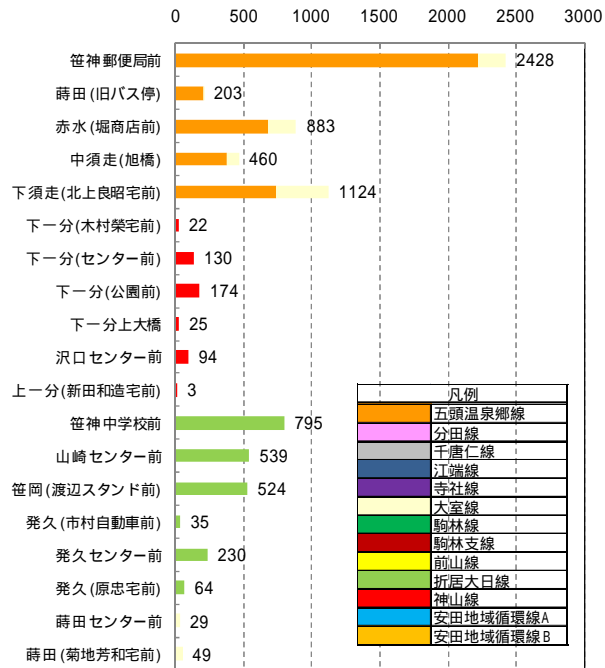
平日運行本数(本/日)



凡例	
五頭温泉郷線	
分田線	
千唐仁線	
江端線	
寺社線	
大室線	
駒林線	
駒林支線	
前山線	
折居大日線	
神山線	
安田地域循環線A	
安田地域循環線B	

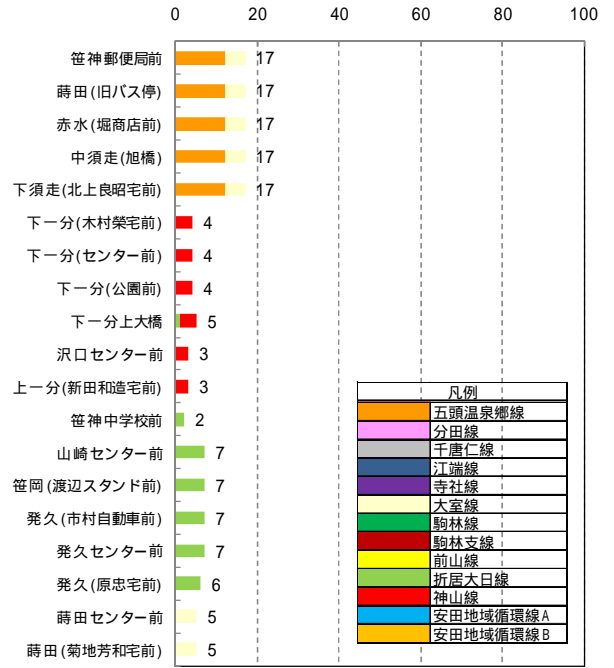
笹岡小学校区(北)

年間乗降者数(人/年)



笹岡小学校区(北)

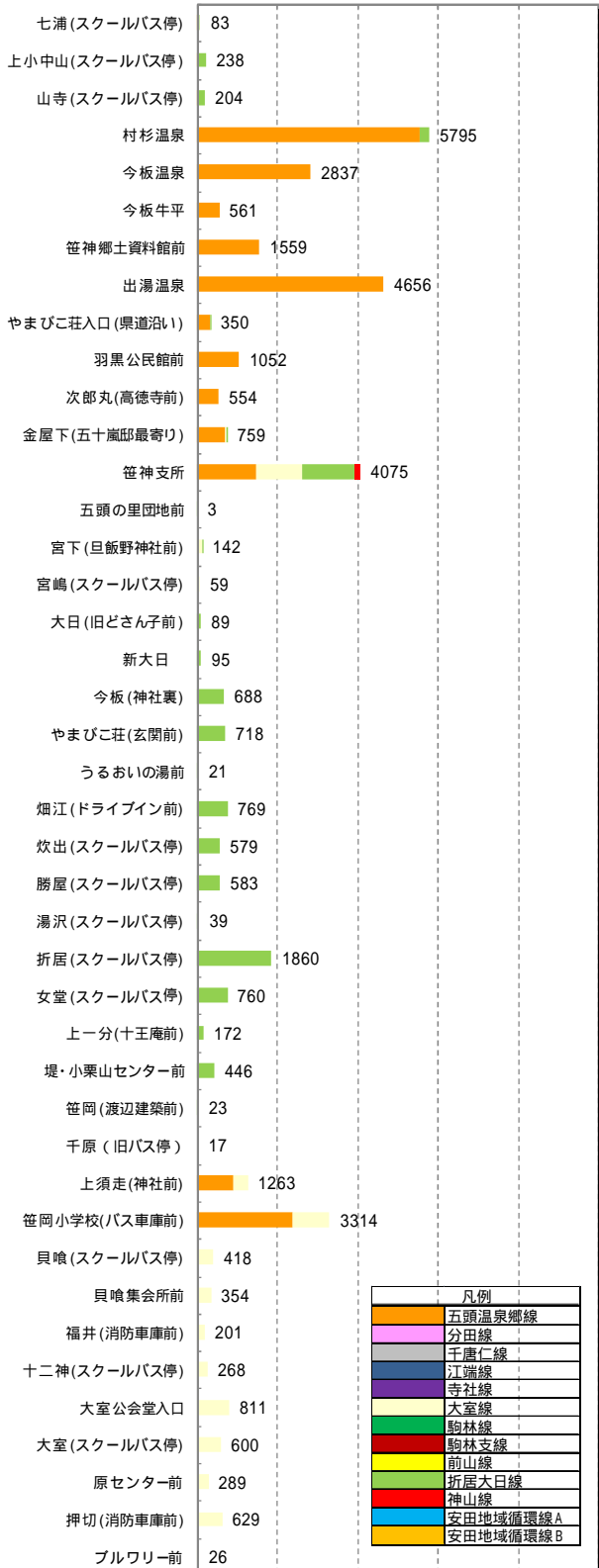
平日運行本数(本/日)



笹岡小学校区(南)

年間乗降者数(人/年)

0 2000 4000 6000 8000 10000

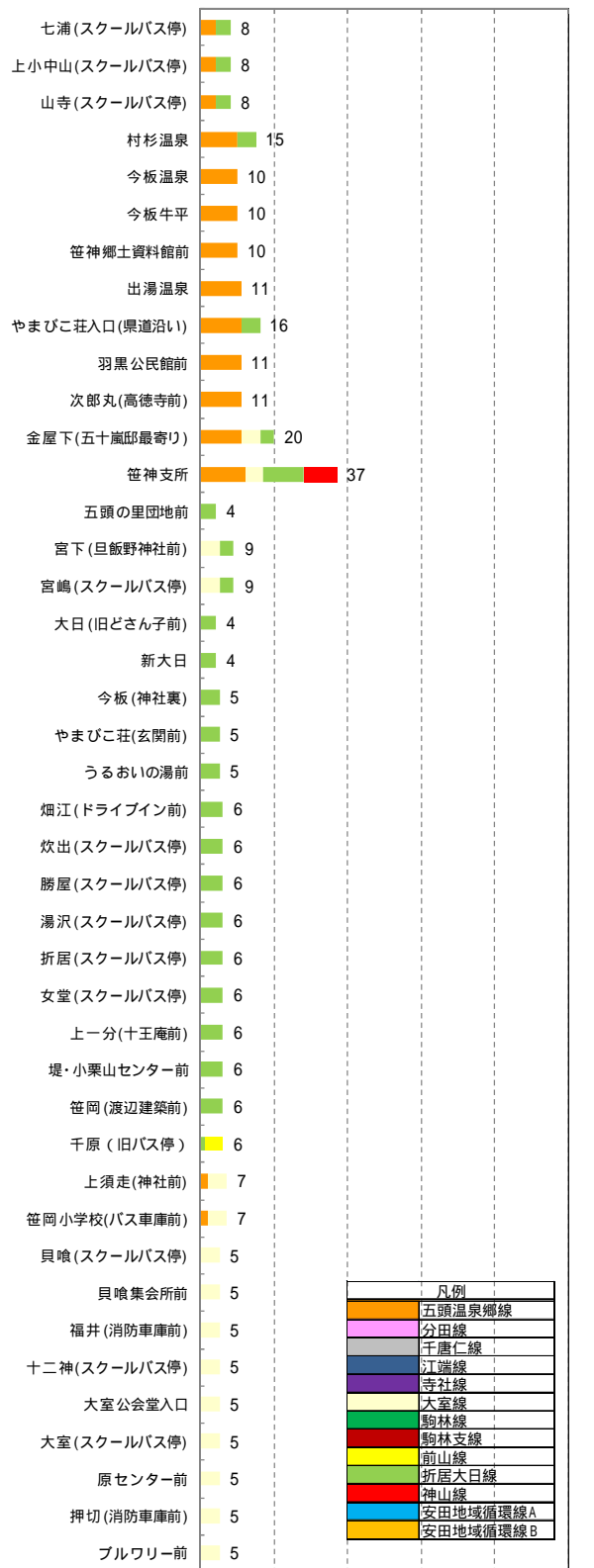


凡例	
五頭温泉郷線	
分田線	
千唐仁線	
江端線	
寺社線	
大室線	
駒林線	
駒林支線	
前山線	
折居大日線	
神山線	
安田地域循環線A	
安田地域循環線B	

笹岡小学校区(南)

平日運行本数(本/日)

0 20 40 60 80 100



凡例	
五頭温泉郷線	
分田線	
千唐仁線	
江端線	
寺社線	
大室線	
駒林線	
駒林支線	
前山線	
折居大日線	
神山線	
安田地域循環線A	
安田地域循環線B	

1.4 鉄道

(1) 運行路線

鉄道路線は、JR 羽越本線が通っており、市内には「京ヶ瀬駅」「水原駅」「神山駅」の3駅がある。運行本数は、平成21年10月1日現在、以下のようになっており上下線で23～25本の運行となっている。

表 平日の運行本数

		京ヶ瀬駅	水原駅	神山駅
上り	新津行	12本	12本	11本
下り	水原行	1本	1本	-
	新発田方面行	12本	12本	12本

寝台特急等、通過列車を除く。

(2) 乗車人員

水原駅の乗車人員は、平成12年度以降減少傾向にあり、平成20年度では、937人/日(年間34万人)の乗車人員となっている。

(単位:人/日)

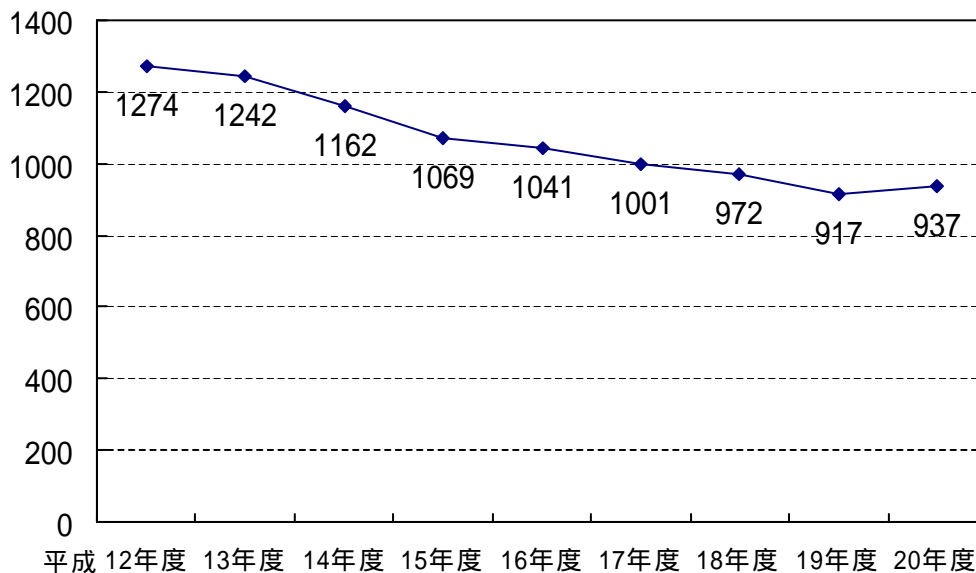


図 水原駅の1日平均乗車人員の推移

出典:JR 東日本